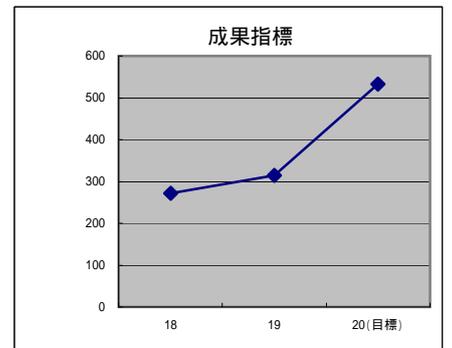
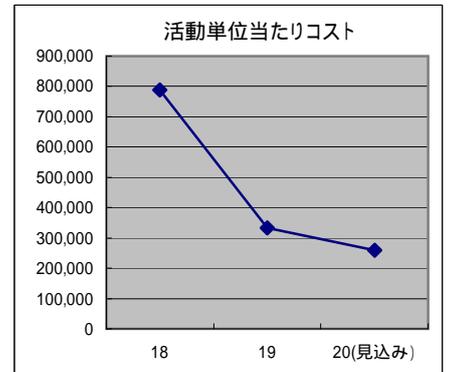


事務事業名		向野伊賀線外道路整備事業		予算科目	会計	1	一般会計
					款	8	土木費
					項	2	道路橋梁費
					目	2	道路舗装改良事業費
					事業	68	向野伊賀線外道路整備
総合基本計画	まちづくりの目標(章)	1	安全・安心、快適で住みやすいまち	作成部署	土木部道路課		
	施策(節)	9	道路交通	連絡先	072 958 1111 内線 2211		
	施策の方向	(2)	計画的な道路整備と維持管理の推進	関連する計画等			
事業の目的	対象(誰を・何を) 市道向野伊賀線 意図(どういう状態にしたいのか) 生活者、通勤通学者の安全対策、緊急車両の通行確保を図る。						
事業の内容	本路線は、狭隘な歩車混在道路であり、府道島泉伊賀線と府道郡戸伊賀線のバイパス道路としての機能を有し、生活車両・商業車両・通過車両等の交通量が非常に多い。このため生活者、通勤通学者の安全対策、緊急車両の通行確保を目的に事業を推進している。(計画延長 L = 533m・整備済延長 L = 315m・未整備延長 L = 218m・W = 9.0m)						
根拠法令等	道路構造令・舗装設計施工指針 他						
事業開始時期	<input type="checkbox"/> 昭和 <input checked="" type="checkbox"/> 平成 元年 月開始 <input type="checkbox"/> 明確にはわからない		終了年度	平成 年度			
事業開始時からの状況変化	平成元年から事業に取り組んでいるが、事業の推進が困難な状況である。また、府補助や地方特定(起債)の制度も廃止となり財政難の状況下での財源確保も難しい状況である。						
市民や議会の要望							
実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助金・助成金 <input type="checkbox"/> その他()						
委託先	<input type="checkbox"/> 外郭団体委託	名称		委託内容			
	<input type="checkbox"/> 民間委託						

区分		18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (見込み)	
事業費【1】	(千円)	73,568	43,108	104,515	
人件費【2】	(千円)	2,100	3,780	420	
職員数	正規職員	0.25 人	0.45 人	0.05 人	
	再任用職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人	
	嘱託職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人	
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人	
	超過勤務(参考)	(時間) 0.00 時間	0.00 時間	0.00 時間	
総事業費(【1】+【2】)【A】	(千円)	75,668	46,888	104,935	
財源内訳	国費	(千円)			
	府費	(千円)			
	市債	(千円)	65,900	35,700	0
	その他(手数料・使用料等)	(千円)			
一般財源	(千円)	9,768	11,188	104,935	
活動指標(事業の活動実績)【B】	単位	18年度	19年度	20年度(目標)	
用地取得面積	m ²	96	141	404	
道路整備延長	m	10	44	0	
活動単位当たりコスト(【A】/【B】)		788,208 円	332,539 円	260,036 円	
市民1人当たりコスト(【A】/人口)		628 円	391 円	875 円	



成果指標	指標名	指標設定の考え方	平成18年度		平成19年度		平成20年度
			目標	実績	目標	実績	目標
式)	整備済延長(m)	全体計画延長に対する整備済み延長	533	271	533	315	533
					達成率(%)	59.1%	
式)			目標		目標		
			実績		実績		

市の関与の必要性	市の関与が必要な理由									評価	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	必要性	分析・評価の説明
	法令上の義務	受益者が不特定多数	最低限の生活水準を確保	市民の不安を解消	社会的経済的弱者を対象	民間だけでは負担しきれない	民間だけでは供給不足	市の特色等を市内外へ発信	第三者にも受益がある		有

視点	分析のためのチェック点	はい	いいえ	該当なし	分析・評価の説明
妥当性	市民ニーズが高い	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	当該路線は狭隘な道路にも関わらず、通行車両も多く歩行者・自転車が危険な状況であり、府道島泉伊賀線と府道郡戸大堀線を結ぶ地域の幹線道路の役割を担っているため道路整備を推進する必要がある。
	市民ニーズに比較してサービスの供給過剰となっていない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	社会情勢の変化に対応している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	他市の水準と比較しても、対象範囲や水準を見直す必要がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	国・府の事業と重複していない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業を休止、廃止した場合の影響度が大きい	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	緊急性が認められる	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
効率性	単位コストが適切である(経年、他市比較など)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	当該路線の道路整備事業は用地買収を伴うために事業費が高く、地方特定道路整備事業を財源としているが平成20年度で廃止予定であるため、財政難の状況下では継続が難しい。また、地籍混乱等で測量・分筆・登記も出来ない状況である。
	受益者負担の割合は適当である	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
	人員を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業費を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	簡略化できる方法や手段がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	市の他事業と重複していない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	民間活力(民間委託、NPO、ボランティア、PFIなど)の活用について検討の余地がない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
有効性	上位の施策(目的)が明確である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	府道郡戸大堀線と府道島泉伊賀線を結ぶ地域内幹線道路として位置づけている。
	上位の施策(目的)への貢献度が高い事業である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	成果を向上させる余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	市民の視点にたってサービスが提供されている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
協働性	事業の企画、立案に市民が参加している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	地元要望の事業であるが、私有財産の権利が関係するため対応が難しい。
	事業の実施に向けて、市民と情報の共有が図られている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業の実施について積極的に市民の意見を反映している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業の実施に市民の参加、協力が得られている	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
達成度	成果指標の目標値は適正である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	財政難・地籍混乱等により事業の推進が難航している。
	成果指標の実績値は目標値以上である	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	成果指標は前年度より向上している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

担当 部局 評価	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡大・充実 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 方法改善 <input type="checkbox"/> 民営化・民間委託 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了					
	評価の理由	地域内幹線道路として重要な路線であるため、事業を推進する必要があるが、財政難、地籍混乱等で用地買収が難航しているため、計画どおり進んでいない状況である。					
	今後に向けて(取組方針、具体的な改善改革案など)	財政難・地籍混乱等の理由により、事業の推進が困難な状況であるため、平成20年度以降の休止を検討する。					